

2024/12/9

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(12月2日～12月6日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,396.0	1,429.2	1,396.0	1,419.2	+24.5
JPY/KRW	9.3011	9.5123	9.2995	9.4670	+0.172
KOSPI	2,479.02	2,500.67	2,397.73	2,428.16	▲27.75

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は急騰。週初のドル/ウォンは1,396.0ウォンでオープン。11月末のBOK利下げを受けてウォンはやや軟調に推移した。3日オープン前に発表された韓国11月CPIは前年比+1.5%と予想を0.2%下回った。これを受けドル/ウォンは一段と軟調推移し1,400ウォン台半ばまで下落した。同日夜間に尹大統領から戒厳令が宣布されるとドル/ウォンは一時1,442.0ウォンまで急騰。しかし、約6時間で戒厳令が解除されたことで翌4日は1,418.1ウォンでオープンした。政情不安を受けてウォンはその後も軟調推移が継続。6日に大統領の弾劾に向けた与野党の動きが報じられる中、二度目の戒厳令発動の可能性が報じられると一時1,429.2ウォンまでウォン安が進行。その後は当局からの為替介入と見られるウォン買いが入り上げ幅を縮小。結局、前日比+24.5ウォンの1,419.2ウォンでクローズ。(韓国時間15:30)

今週の見通し

今週のドル/ウォンは底堅い推移を予想。先週末注目された弾劾訴追案は不成立となり、野党は今週にも再度法案を採決にかけると見通しとされる。戒厳令を巡る政情不安は解消されず、海外勢の債券・株式市場からの資金流出からウォンは今週も軟調推移が想定されよう。一方、当局による為替介入と見られる動きが先週観測されており、今週も同様に局所的に荒い値動きとなる可能性があり、注意したい。

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1400 ~ 1430	9.35 ~ 9.65	147.5 ~ 151.5

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 9日(月) 日 3Q GDP 確報値
 - 中 11月 PPI
 - 日 11月 CPI
 - 日 10月 国際収支 確定値
- 10日(火) 中 11月 貿易収支
- 11日(水) 米 11月 CPI
 - 韓 11月 失業率
- 12日(木) 米 12月 失業保険新規申請者数
 - 米 11月 PPI
 - 欧 ECB 政策金利発表
- 13日(金) 日 10月 鉱工業指数 確報値
 - 日 4Q 日銀短観